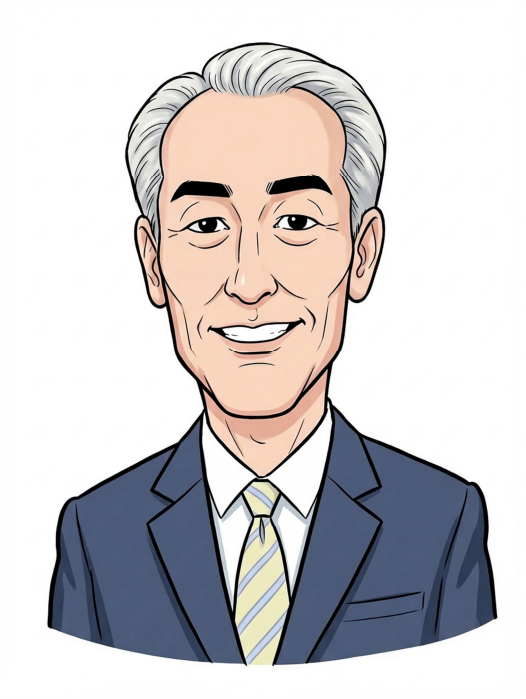
神栖市の未来について語ろう！

～豊かで活力みなぎる神栖市を目指して



令和8年度　市政懇談会

神　栖　市

【目次】

令和８年度　重要政策･･･ｐ1～１３

神栖市緊急行財政再建宣言について･･･ｐ１４～１５

令和８年度 重要政策 一覧表

項	事業名	所管課等	重点PJ	事業種別
1	医療特別対策事業	地域医療推進課	○	継続
2	子育て支援の推進	こども政策課 こども家庭課	○	継続
3	母子保健事業	こども家庭課	○	継続
4	高齢者福祉対策事業	長寿介護課		新規
5	災害等対策事業	防災安全課	○	継続
6	合葬墓整備事業	環境課		新規

項	事業名	所管課等	重点PJ	事業種別
7	水産業振興事業	水産・地域整備課	○	継続
8	スポーツツーリズム推進事業	観光振興課	○	継続
9	学校体育館空調設備整備事業 (学校教育施設等の整備・改修)	教育総務課		新規
10	空家等対策事業	住宅政策課		継続
11	ネーミングライツの推進 （行政経営管理事業）	行政経営課		新規
12	ふるさと納税推進事業	政策企画課		継続

R８当初予算額（医療特別対策事業）504,121千円
（地域医療推進事業）117,107千円
合計621,228千円

重 医療特別対策事業・地域医療推進事業

医療特別対策事業

事業目的

・地域医療体制検討委員会からの提言を踏まえ、市民・企業に寄り添う医療体制の確立を目指します。
・市内外の研修医療機関等と協力しながら、若手医師等の赴任に欠かせない教育研修体制の整備を進めるとともに、当市の特色を生かした取り組みによる医師確保を推進します。

令和８年度の主な取組

●若手医師きらっせプロジェクト

若手医師確保情報発信等業務委託　19,232千円
若手医師受入支援事業補助金　71,015千円

・指導医や若手医師が安心して診療・教育・研修に専念できる体制整備等を支援
・全国の医師・医学生等に向けて、当市の医療政策や研修医療機関情報を各種コンテンツにより発信

新 **高度医療機器整備費補助金**　10,000千円

・救急告示病院の救急受入体制の強化に加え、市内への診療所誘致を図るための魅力創出として、ＣＴ等の高度医療機器の購入を支援
※診療所については開業時のみ対象

地域医療推進事業

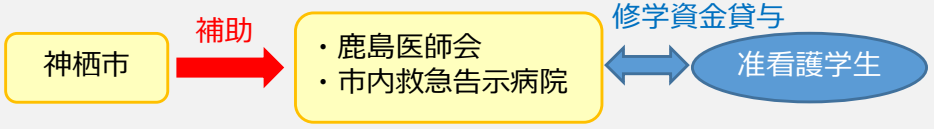
事業目的

・近隣市との連携により救急・周産期医療体制への支援を行うほか、医師、看護師確保に向け、修学支援や新規開業する診療所へ開業資金の貸与を行うなど、地域医療の体制の確保・推進を図ります。

令和８年度の主な取組

新 **准看護師養成支援費補助金**　4,920千円

・将来市内の医療機関で地域医療に貢献する意思のある准看護学生に対し、鹿島医師会、市内救急告示病院を通じて修学資金等を支援



●診療所開業事業費貸付金　20,000千円

・市内で診療所を開業しようとする医師、医療法人に対し、開業に必要な資金を貸与
※診療所が少ない圏域への開業や、企業や市民からの要望が多い診療科の開業については、貸付金とは別に、開業の翌年度からインセンティブを付与

健康増進部 地域医療推進課

重 子育て支援の推進

R8 当初予算額（出産・育児支援事業）18,629千円
（子育て支援事業）30,550千円
（結婚活動支援事業）3,479千円
合計 52,658千円

概 要

子育てしやすい環境を整えるため、出生前後や就学時に、子育て世代への経済的な支援をおこないます。また、若い世代が将来のライフデザインを希望をもって描くことができるよう、知識・情報を習得する機会や、結婚を望む独身者に出会いの場を提供します。さらに、出会いの場を創出する団体へ補助をおこない、地域全体の結婚に対する機運醸成に取り組みます。

出産・育児支援事業

子育て応援ギフトカタログの支給

妊娠３２週以降に保健指導を受けた妊婦または出生届を提出した保護者に、**子育てに役立つ品物（１万５千円相当）**を選べるギフトカタログを贈呈します。
※「子育てタウン」アプリから注文ができます。

子育て支援事業

子育て応援券の支給

子育て世帯の経済的な負担の軽減を図るため、小学校入学を控えたこどもの保護者に、市内協賛店で入学に役立つ品物等を購入できる**ギフト券（３万円分）**を支給します。

結婚活動支援事業

神婚 KAMIKON

ライフデザインセミナー

将来の様々なライフイベントに対応できる知識や情報（結婚、子育て、ワーク・ライフ・バランス等）を習得するセミナー等を実施し、結婚・子育てに対する理解を深め、若い世代が希望を持ってライフデザインを描けるように支援します。

婚活イベントの開催

結婚を望む独身者のために、安心して参加できる婚活イベントを実施し、出会いの場を提供します。

婚活支援事業補助金の交付

市内に拠点を置く企業や団体が開催する婚活イベントの費用に対し、上限10万円（３千円×参加者数、または、全体の参加費の合計1/2のいずれか低い額）の補助金を交付します。

福祉部　こども政策課　こども家庭課

重 母子保健事業

目的 妊娠期から乳児期にかかる費用や不妊・不育症治療費への助成を行い、母子の健康の保持増進および経済的負担の軽減を図ります。

主な事業

妊娠期から乳児期にかかる費用の助成

●妊産婦健康診査（妊娠期14回、出産後2回）
　※多胎妊婦　５回分追加助成
●新生児聴覚検査
●1ヶ月児健康診査
●乳児健康診査（４～7ヶ月児・９～１１ヶ月児の2回）
●未熟児に該当する場合は養育医療費の給付
●産後ケア事業　など

新 無痛分娩費用助成事業

●無痛分娩により出産した産婦に対し、無痛分娩に要した費用の一部を助成します。
（助成対象経費の１/２で、上限５万円）

拡 不妊・不育症治療費助成事業

●一般不妊治療費助成
保険適用外の不妊検査および一般不妊治療(人工授精等)費の一部を助成します。(上限５万円)

●不育症治療費助成
妊娠はするものの流産や早産を繰り返すなどで医師から「不育症」と診断され、保険適用外の検査費および治療費の一部を助成します。(1年度中1回で上限10万円)

新 **先進医療費助成**
高度な医療費がかかる不妊治療のうち、保険適用外となる先進医療に対する費用の一部を助成します。
（上限４万円）

福祉部 こども家庭課

R8当初予算額　124,914千円

重 高齢者福祉対策事業

新 高齢者補聴器購入費助成金

目 的

高齢者の「聞こえ」を維持・改善することにより、他者とのコミュニケーションを楽しむことや社会参加の促進、認知症の予防に資することが期待できるため、高齢者の補聴器購入にかかる費用の一部について助成をおこなうものです。

対象者

以下の要件を全て満たす方

- ●申請年度内に満６５歳以上になる神栖市民
- ●両耳の聴力レベルが４０デシベル以上７０デシベル未満で医師から補聴器の使用が必要であると認められた方
- ●身体障害者手帳（聴覚障害）の対象にならない方
- ●市税等を滞納していない方

助成内容

補聴器購入費用の２分の１を補助

- ●管理医療機器として認定された補聴器に限る
- ●上限金額２０,０００円
- ●申請前に購入したものについては補助対象外

新 介護保険施設等物価高騰対策支援金

目 的

物価高騰の影響を受けている介護保険施設等の負担を軽減し、健全な経営の維持を図るため、光熱水費等の負担が増大している介護保険施設等を運営する法人等に対し、支援金を支給します。

補助金額・対象施設

【入所系】 ２００，０００円 ～３００，０００円	介護老人福祉施設 認知症対応型共同生活介護事業所 軽費老人ホーム　など
【通所系】 １００，０００円	通所介護事業所 通所リハビリテーション事業所 など
【訪問系】 ５０，０００円	訪問介護事業所 訪問入浴介護事業所 居宅介護支援事業所　など

福祉部　長寿介護課

R8当初予算額（災害等対策事業）　69,449千円
（防災訓練事業）　1,656千円
合計71,105千円

重 災害等対策事業・防災訓練事業

地域防災計画の改定

R8予算額：12,639千円

目 的 令和６年に発生した能登半島地震や令和７年に発生した大船渡林野火災など近年の大規模災害の経験と防災における社会情勢の変化等に応じて、現行の地域防災計画等の改訂を行い、更なる防災力向上を図ります。

主な改定内容

・北海道・三陸沖後発地震情報が発表された場合における措置の追加
・職員初動マニュアル、受援マニュアル、遺体取扱収容所開設運営マニュアルの改訂
・庁内タイムライン（風水害）の作成

ハザードマップの作成

R8予算額：9,944千円

内水ハザードマップ

内水浸水状況を反映した内水浸水想定区域図を基に、関連する避難情報等も加えた内水ハザードマップを作成します。

高潮ハザードマップ

高潮の浸水状況を反映した高潮浸水想定区域図を基に、関連する避難情報等も加えた高潮ハザードマップを作成します。

食糧・保存水・資機材の購入

R8予算額：21,607千円

目 的 激甚化する自然災害等に備え、長期的な避難生活に対応するための食糧・保存水を備蓄するほか、避難所運営に使用する資機材を整備します。

実施内容

●令和８年度に期限を迎える食糧（アルファ化米、粉ミルクなど）及び保存水を更新します。また、簡易水洗トイレ等の資機材を整備します。

防災訓練の実施

R8予算額：1,656千円

目 的 住民参加型の避難訓練を年に２回実施し、洪水や津波からの避難に関し、避難先や避難経路の確認を行うとともに、体験型の総合防災訓練により更なる防災意識の高揚を図ります。

避難所開設・避難者受入訓練

洪水対応車両展示

応急給水訓練

生活環境部 防災安全課

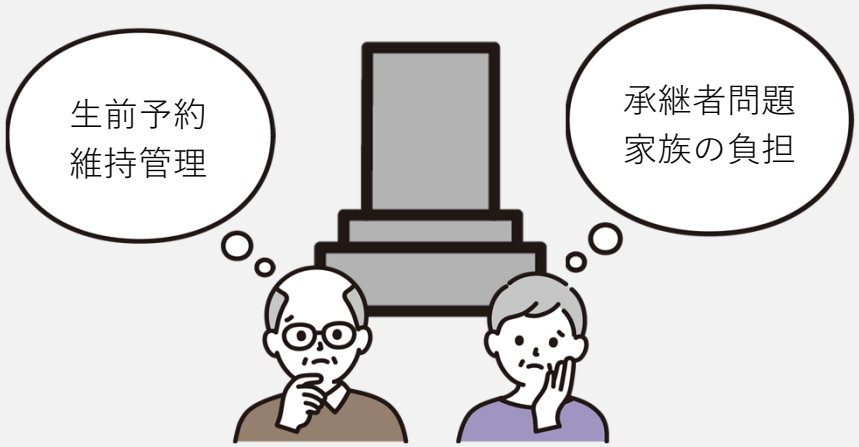
重 合葬墓整備事業

目 的　ライフスタイルが多様化する現代社会において、墓地の在り方についても多様な価値観が出現しています。墓地の承継者がいない方、子どもに負担をかけさせたくない方などの悩みを解決すべく、合葬墓を整備し、安心なくらしの実現に向け、墓地環境の充実を図ります。

従来型墓地（普通墓）の課題

●墓地環境を取り巻く課題

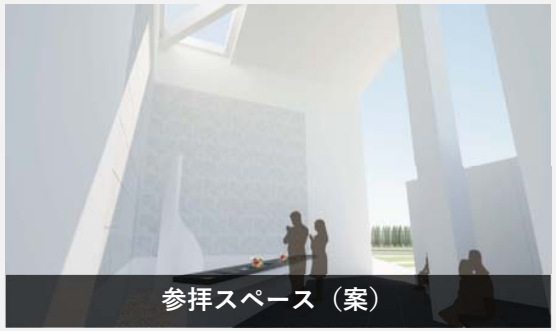
・一人世帯で承継者（後継者）がいない
・高齢であるため墓地の維持管理が困難
・将来、家族に負担をかけさせたくない



合葬墓の整備

限られた区画で多数の遺骨を収納できることから、墓地需要対策に効果的であるほか、生前予約が可能で、墓地の維持管理や次世代への承継が不要である合葬墓を整備し、墓地環境を取り巻く課題解決を図ります。

●合葬墓の特徴
（１）生前予約が可能となります。
（２）承継者や墓守がいない方でも安心して利用することができます。
（３）維持管理が必要ないため、利用者や家族の負担を軽減できます。


参拝スペース（案）

納骨壇

整備スケジュール

令和８年度	令和９年度	令和10年度	令和11年度 夏以降
基本設計	実施設計	建設工事	供用開始

生活環境部 環境課

R8当初予算額　30,080千円

重 水産業振興事業

目 的　市の重要基幹産業である水産業の維持安定に努め、漁業・水産加工業の振興を図ります。

水産業元気アップ支援事業補助金　R8予算額　2,500千円

事業内容

水産業の活力の増進と持続的な発展を図るため、意欲ある漁業者や水産加工業者等の新たな商品開発や販路開拓等の多様な取り組みを支援します。

対象事業

- 地元水産物を活用した新たな加工品開発・商品化
- 活魚出荷に関わる設備等の導入
- 他業種と連携した地産地消や観光漁業の取り組み
- 新たな販売先の開拓など

補助金活用事例

イベントでの格安販売による地産地消

新商品開発・販売

出展会参加による販路拡大

シジミの産地直送に向けた種苗生産試験

その他、水産業振興のための取り組み

- 魚食普及活動：各種イベントでの水産物の格安販売など
- 水産資源の回復：シジミの人工養殖やヒラメ・フナの放流など
- 水産資源の管理：水産資源保護のための資源管理型漁業の強化推進など

波崎総合支所　水産・地域整備課

重 スポーツツーリズム推進事業 観光振興事業

R８当初予算額
（スポーツツーリズム推進事業）　7,090千円
（観光振興事業）　52,555千円
合計59,645千円

スポーツツーリズム事業

概要

交流人口の増加及び地域経済の活性化を図るため、スポーツツーリズム推進協議会と連携しながらスポーツ観光を推進します。「知る」「来る」「満足する」をスローガンに、各種競技団体等へのプロモーション活動を通して、新規スポーツイベントやトップスポーツ合宿の誘致、さらには合宿地としての満足度向上に向けた事業を行います。

プロモーション活動（知る）

●スポーツ協会等への誘致活動
●スポーツツーリズムEXPOへの出展

スポーツツーリズムEXPO出展

大会・合宿を活用した地域経済の活性化事業（来る）

●スポーツイベント等の開催　●スポーツツーリズム推進等助成金
●インバウンド誘客　●国際大会の開催

誘致大会で出店したキッチンカーの様子

大会、合宿運営支援（満足する）

●「また神栖で合宿（大会）をしよう！」と思えるよう、官民が連携して満足度向上を目指し、リピーターの確保に努めます。

アジア・オセアニアアルティメット選手権開催

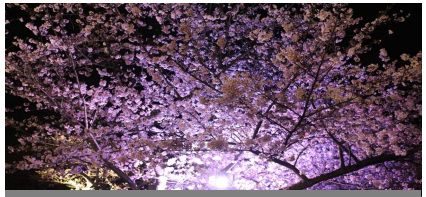
観光振興事業

概要

当市の観光スポットやイベント情報を広く発信するとともに、フィルムコミッション事業を通じ新たな魅力の発掘と知名度向上に取組み、当市への誘客を促進します。また、まつり等のイベントへの助成を行い観光振興と地域活性化を図ります。

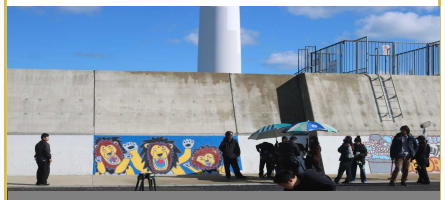
イベント・観光PR

●桜まつり等イベントの実施
●観光PRブース出展


桜まつり　ライトアップ

フィルムコミッション事業

●撮影誘致活動・撮影支援
●ジャパンフィルムコミッションの活用


ドラマ「ライオンの隠れ家」撮影風景

海水浴場事業

●日川浜・波崎海水浴場の開設、PR

波崎海水浴場

観光施設の活用

●息栖にぎわいテラス、1000人画廊　等

息栖にぎわいテラス

まつり・イベントへの助成

●まつり事業補助金
●観光行事助成金

かみす舞っちゃげ祭り

産業経済部 観光振興課

重 学校教育施設等の整備・改修

R7補正予算額　繰越明許
（小学校建設事業）　164,745千円
R8当初予算額
（中学校施設管理事業）　10,961千円
合計 175,706千円

小学校建設事業（横瀬小学校）

事業目的

建築後38年が経過し、経年劣化が進んでいる横瀬小学校体育館について、施設の大規模改修を行い、長寿命化及び安全・快適な教育環境を確保します。

工事概要

・外壁の補修及び塗装
・屋根及び屋上の防水改修
・外部建具の改修
・研磨塗装による内部床改修
・内部各所の塗装改修
・照明器具の更新

施設外観

屋根劣化状況

補助金の活用

国の交付金を活用し、整備します。
補助率：3分の1
対象上限額：1億円
（交付限度額：約3,300万円）
補助対象：築40年未満の学校施設

新 体育館への空調機整備の推進（中学校）

事業目的

夏季における生徒の熱中症対策に加え、体育館は災害時の避難所に指定されていることから、全ての中学校に停電時でも自立運転が可能なガス空調設備を設置します。

工事概要

自立型ガスヒートポンプ空調機器ユニットの設置

スケジュール

令和9年1月設置完了予定

補助金の活用

国の補助金を活用し、整備します。
補助率：2分の1
交付限度額：3,000万円/1校
補助対象：ガスヒートポンプ空調機器ユニットの導入

体育館室内

教育委員会 教育総務課

重 民間住宅助成事業・空家等対策事業

R８当初予算額
（民間住宅助成事業）　79,346千円
（空家等対策事業）　19,156千円
合計98,502千円

目的　子育て世帯等の移住による人口増加及び定住による人口維持を図ると共に、空き家の利活用を促進する事業を実施することで地域の活性化と住環境の向上につなげます。

かみす子育て住まいる給付金

R8予算額 74,150千円

概要　子育て世帯や親同居世帯が住宅を取得した場合に、費用の一部を補助します。

要件・補助金額　●基本金10万円
その他加算有り（上限100万円）

- 高校生相当以下の子を養育している者
- 申請者又は配偶者の親と同居している４５歳未満の者

空家利活用促進事業補助金

R8予算額 2,700千円

概要　空家バンク登録物件の流通促進及び居住性向上のために実施する改修や家財道具処分等の費用の一部を補助します。

補助額

①改修事業補助	上限	1,200千円
②家財道具処分事業補助	上限	100千円
③成約奨励金事業補助	定額	50千円

住まい安心リフォーム補助金

R8予算額 5,000千円

概要　住宅の長寿命化を促進する事を目的とし、外壁や屋根など改修費用の一部を補助します。

要件・補助金額

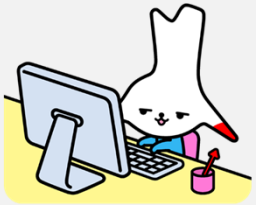
- 建築後１０年が経過している住宅
- 昭和５６年６月１日以降に着工された住宅（新耐震基準）

対象工事費の１０％　補助上限額　１０万円

お試し住宅

R8予算額 1,349千円

概要　空家バンクに登録された空家を所有者から借り上げ、移住希望者向けのお試し住宅として運営します。
家族での移住体験やテレワークの実現可能性体験、ワーケーション等の利用を通して移住定住につなげていきます。



都市整備部 住宅政策課

R8当初予算額　530千円

重 行政経営管理事業

概 要

・行政課題や社会情勢の変化に的確に対応できる行政運営の構築と事務事業の効率化を推進します。
・限られた財源や人員を最大限に活用し、市民サービスの質の維持・向上を図ります。

R8年度の主な取組

将来にわたり持続可能な行財政基盤の再建を図るため、「神栖市緊急行財政再建宣言」に基づいた抜本的な行財政改革への取組を行います。

行財政改革の推進

○収入の確保
国や県の補助金の活用、ふるさと納税等自主財源の確保

○事務事業の見直し
縮小・休止・廃止等によるコスト削減、業務の効率化

○公共施設のあり方と見直し
公共施設等総合管理計画の見直し

○総人件費の抑制
職員の適正な配置、時間外勤務の削減

○補助金・受益者負担の適正化

【推進体制】
市長を本部長とする行政経営本部会議にて各種取組を推進します。

新 ネーミングライツ制度の導入

新たな収入の確保

新たな収入を確保し、施設の安定した運営や市民サービスの維持・向上を図るためネーミングライツ制度を導入します。

【対象施設】事業者が名前を冠することで広告効果を見込める施設
※市庁舎や学校など導入が適当ではない施設を除く
【募集方法】公募、企業等からの提案
【選定方法】庁内に審査会を設置し選定

総務部 行政経営課

R8当初予算額　376,392千円

重 ふるさと納税

ふるさと納税

概要

ふるさと納税は、生まれ故郷や応援したい自治体に寄附することで住民税や所得税の控除を受けることができる制度です。また、寄附金の使い道を自分で指定することができ、返礼品として地域の特産品などがもらえる仕組みです。

神栖市の主な返礼品

日用品

水産加工品

食用油

R8の取り組み

・既存返礼品の磨き上げや新規返礼品の開拓
・寄附受付窓口（ポータルサイト）の拡充
・返礼品の迅速な発送手配
・国の制度基準に沿った対応
（経費率遵守、返礼品出品ルールなど）

市の知名度向上、地場産業の振興による地域のさらなる活性化

企業版ふるさと納税

概要

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、新たな民間資金の流れを巻き起こし、地方創生の取り組みを深化させることを目的として創設された制度です。国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除します。

R8の取り組み

・SNS等を活用した市のPR
・インターネット仲介者を通じた寄附募集活動
・職員の財源確保に対する意識醸成

寄附実績

市の事業に賛同いただき、企業版ふるさと納税を活用した事業の一部を紹介します。

・市内コミュニティバス事業への支援
・国の特別天然記念物であるコウノトリの保護活動への支援
・神之池の桜を守る活動の事業への支援
・津波避難施設整備の事業への支援
・海岸防災林への松の植樹への支援
・スポーツツーリズム国際大会開催助成への支援　　など

R７年度ご寄附　8社　11,900千円
（令和8年1月末現在）

企画部　政策企画課

神栖市緊急行財政再建宣言について

将来にわたり市民サービスを持続的に提供するため「神栖市緊急行財政再建宣言」を１月３０日に発出しました。

１　市の財政状況について

本市の現在の財政状況は、市の収入が増える見込みのない中、主に物価高騰、少子高齢化、老朽化した公共施設、短期間で集中的に整備した大規模建設事業などにより支出が増加しています。そのため、近年は、調整債（市の借金）の発行や、財政調整基金等（市の貯金）の取り崩しにより収入不足を補っている状況です。

本市の財政は、直ちに危機的な状況となるものではありませんが、安定した税収が見込まれる今のうちから、収入と支出のバランスをとり、将来世代への負担をなるべく増やさない行財政運営を行っていく必要があります。

２　行財政改革について

これから市では、以下の５つの項目を行財政改革の重点項目として掲げ、ふるさと納税やネーミングライツ制度導入などの収入確保に積極的に取組むとともに、事務事業や公共施設のあり方などを抜本的に見直してまいります。

これから重点的に検討していくこと

○収入の確保
国や県の補助金の活用、ふるさと納税等自主財源の確保

○公共施設のあり方と見直し
公共施設等総合管理計画の見直し

○補助金・受益者負担の適正化

○事務事業の見直し
縮小・休止・廃止等によるコスト削減、業務の効率化

○総人件費の抑制
職員の適正な配置、時間外勤務の削減

※今後の取組内容は、市ホームページや広報紙を通じて広くお知らせしてまいります。

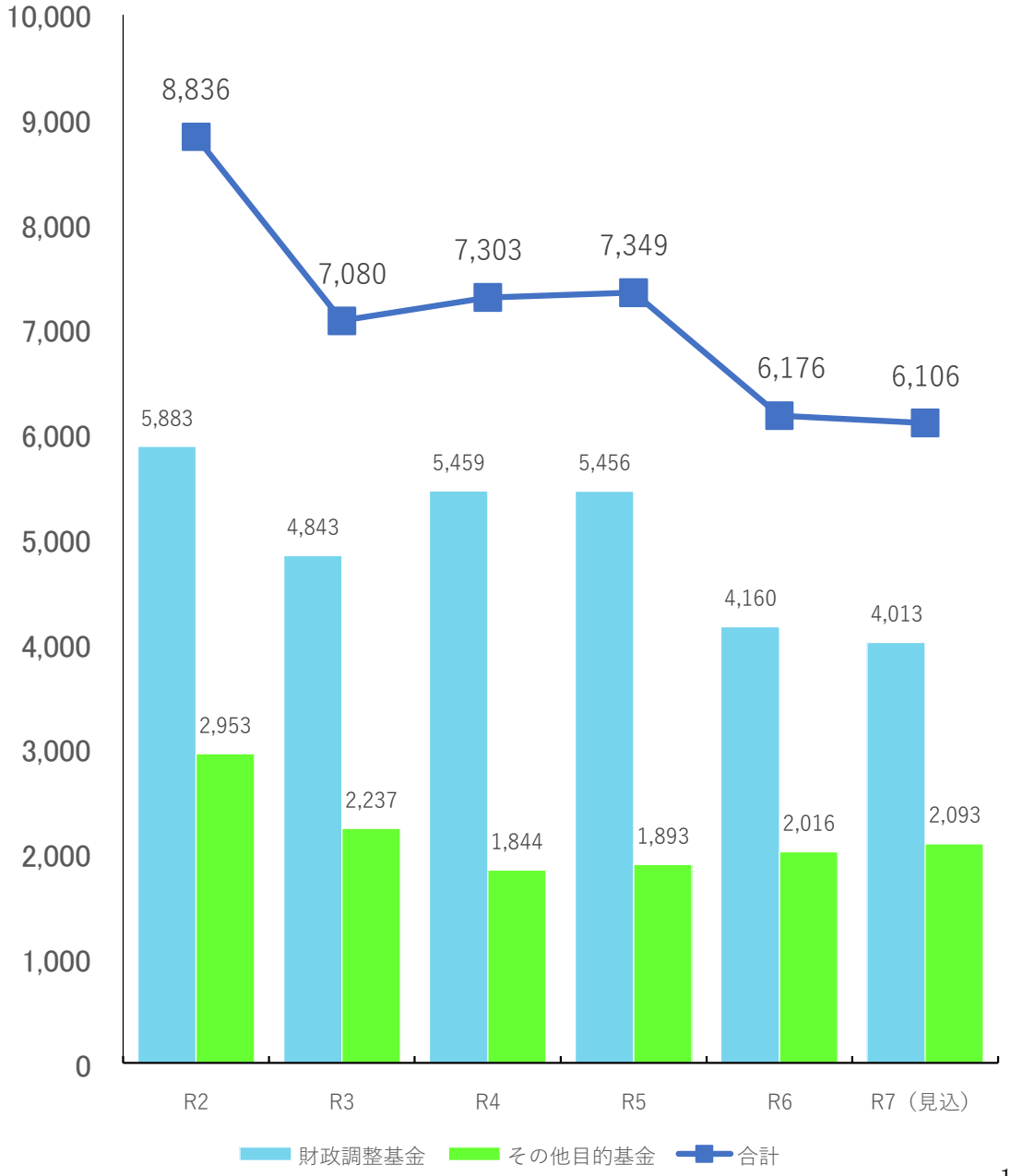
将来にわたり安心して暮らせる、豊かで活力みなぎる市であり続けるための取り組みに、ご理解とご協力をお願いいたします。

（行財政改革に関すること）総務部 行政経営課、（財政に関すること）企画部　財政課

基金残高及び将来負担額の推移（令和２年度～令和７年度）

基金残高の推移

（単位：百万円）



将来負担額の推移

（単位：百万円）

		R2	R3	R4	R5	R6	R7（見込）
市債残高	一般会計	14,608	15,576	17,632	19,439	21,393	21,369
	水道事業会計	4,235	4,274	4,350	4,356	4,404	4,438
	下水道事業会計	8,355	8,672	9,145	9,356	10,098	10,281
市債残高　計①		27,198	28,522	31,127	33,151	35,895	36,088
債務負担行為に基づく支出予定額 ※ＰＦＩ事業【防災アリーナ購入費(運営費を除く)】②		6,546	6,045	5,543	5,041	4,538	4,036
鹿島地方事務組合ごみ処理施設関係償還金（神栖市分）③		—	4,052	4,052	4,052	4,045	4,019
合計(①+②+③)		**33,744**	**38,619**	**40,722**	**42,244**	**44,478**	**44,143**